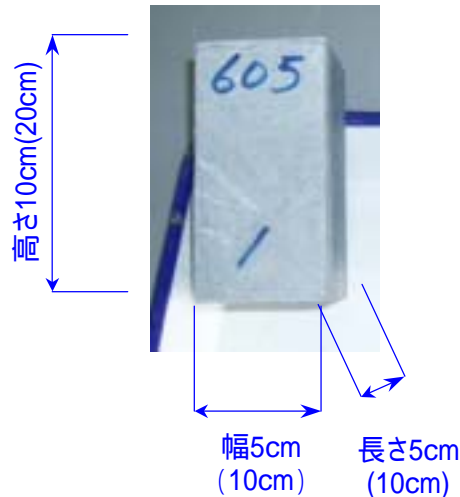


岩石の圧縮強さ試験の供試体寸法について

平成21年3月1日

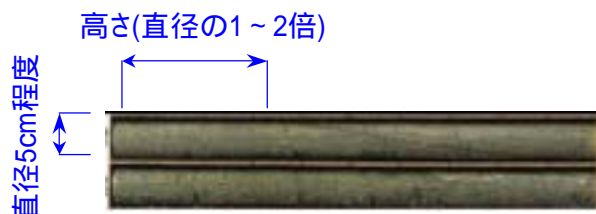
圧縮強さ試験をご希望の場合、供試体は以下の状態で持ち込み願います。

1. 角柱供試体



- ・ 当センターでは成形できませんので、必ず上記の寸法に成形の上、持ち込み願います。
- ・ 試験は JIS A 5003 (石材), JIS A 5006 (割ぐり石) に準じて行います。
- ・ 10 × 10 × 20cmの供試体では、岩石の種類によっては最大荷重(破壊時の荷重)が試験機の能力を超えることがあります。この場合は、破壊に至る前に試験を中止し、中止したときの荷重をもって圧縮強さを報告致しますのでご了承下さい。

2. 抜取コア供試体



- ・ 試験は JIS A 1107 (コンクリートからのコアの採取方法及び圧縮強度試験方法) に準じて行います。
- ・ 高さは直径の1倍以上として下さい。1倍を下回る場合は参考値として報告致しますのでご了承下さい。
- ・ 当センターで端面の成形が可能です。(ただし、圧縮試験手数料に切断及び端面成形費用を加算致します。詳しくは 手数料一覧 をご覧下さい。)